



丹精込めて初出荷！

神丘地区

鈴岡地区

村上

吉本

忠弘さん (左)

辰也さん (右)



▲稻刈りをスタートする吉本さん



▲初出荷を記念しての式典

今年も猛暑に見舞われた夏でし  
たが、水稻の生育も順調に進み、  
9月5日、吉本辰也さんの圃場で  
稻刈りがスタートしました。  
また、同月12日には昨年より1  
日早く今金町玄米バラ集出荷調整  
施設への出荷が開始しました。

今年最初の出荷となつた生産者  
は鈴岡地区の吉本辰也さん、神丘  
地区の村上忠弘さんのお二人。品  
種は「ゆめぴりか」と「ななつぼ  
し」でした。タンパク質含有量は  
「ゆめぴりか」7.2%、「ななつ  
ぼし」6.8%と良好で、おいし  
い新米が食べられそうです。

初出荷を記念して式典が挙行さ  
れ、式典では小田島組合長、外崎  
町長から挨拶をいただき、祝い酒  
が生産者に贈られました。式典終  
了後、「ゆめぴりか」の新米で作っ  
たおにぎりが試食され、皆さん新  
米の味に笑顔がこぼれました。ま  
た、施設の従業員を対象に安全指  
導が行われ、作業の危険性につい  
て確認し、安全作業に努めるよう  
指導を受けました。

8月26日、今金の各地区で秋馬  
鈴薯の収穫が始まりました。今金  
町畑作部会ではジャガイモ収穫作  
業の衝撃による、打撲軽減のため  
の調査を行っています。収穫時、  
ジャガイモに一定以上の衝撃が加  
わると黒い斑点が発生することが  
あり、商品価値が低下してしまう  
恐れがあるため、調査を毎年行つ  
ています。調査には芋の形をした  
測定器を土に埋めてジャガイモと  
一緒に収穫し、ジャガイモに加え  
られる衝撃を記録し、調査します。

月17日、今金男しやくの選別作業  
が始まりました。なかなか天候に  
恵まれず、収穫が思うように進ま  
ず例年より遅れ気味となりました。  
選果の稼動開始に際しては職員・  
作業員に対し訓示が述べられ、そ  
の後、担当職員と作業員とで品質・  
規格などを確認する目揃え会が行  
われ選別作業が開始されました。



▲選別風景

## 平成25年産新米 出荷スタート！

## 今金男しやく 共選スタート



▲新米の注文を受け重さを量っています



▲共進会場の風景



9月17日、待ちに待つた「新米」がAコープ今金店に入荷致しました。品種は「ゆめぴりか」「ななつぼし」の一品種です。「ふっくりんこ」は10月上旬入荷予定です。今年のお米も食味は良好とのことです。今金米の玄米を注文を頂いてからその場で精米しています。精米したてのお米はとっても美味しいので、是非一度味わってみてください。贈答品にも適していますので、機会がありましたらお試し下さい。

## Aコープにて “新米”店頭販売中

### 第30回北海道

## 北海道じゅうらん 今金米・今金男しゃくを取材！

安平町北海道ホルスタイン共進会場にて9月15日、第30回北海道肉用牛共進会が開催されました。会場には全道各地からたくさんの中用牛が集結し、生産農家の日頃の研鑽努力による改良成果が披露されました。今金町からも村瀬一さん、山崎良介さんに取材の協力をお願いし、作業や丹精込めて作った農産物を題材に撮影されました。撮影では良い写真を撮るために自ら提案しカメラマンにアピールするなど力強いPRを頂きました。

今回撮影された写真は、「北海道じゅうらん 11月号」に掲載される予定です。興味のある方は是非ご覧下さい。

9月19日、今金米と今金男しゃくを紹介するため情報誌「じゅうらん」が取材に訪れました。稲作部会から吉本辰也さん、畑作部会から山崎良介さんに取材の協力をお願いし、作業や丹精込めて作った農産物を題材に撮影されました。撮影では良い写真を撮るために自ら提案しカメラマンにアピールするなど力強いPRを頂きました。



▲撮影風景

## 水稻

## 今後の農作物管理

## ミニトマト



## 豆類



収穫作業も終わり、来年に向けたほ場管理を！

・先ずは、ほ場の乾燥化を促しましょう。収穫作業で傷んだほ場の枕地や轍（わだち）の表面水は溝切りを行い、ほ場外に排水しましょう。ほ場が乾燥している状態で心土破碎を施工し透水性を高めましょう。

・稻わらは、ほ場から搬出し堆肥化するのが原則、集めて、わら焼きも許されない時代です。しかばほ場に鋤込むしか無い状況ですが、春よりは秋、収穫後早めに鋤込み、腐熟を促すことがポイント。そのための透排水改善ですか。尚、鋤込む場合はスタブルカルチなどによる粗耕起とし、ロータリー耕は避ける。

・畦畔の補修も忘れずに

## 秋まき小麦



・秋まき小麦  
は種について  
降雨によりは種作業は若干遅れています。極端な遅まきは減収要因になります。尚、鋤込む場合はスタブルカルチなどによる粗耕起とし、ロータリー耕は避ける。

・雪腐病の防除を行いましょう  
融雪の遅いほ場や滞水しやすいほ場では、特に雪腐病の発生が懸念されます。越冬前（根雪前）の防除や翌春の融雪剤散布等を実施しましょう。

## てんさい



・集荷時期にあわせて、計画的に収穫しましよう。ほ場が過湿状態で収穫行うと、土砂の混入が多くなるので注意しましよう。

・次年度に向けたほ場づくり  
茎葉は、収穫後できるだけ早くすき込みましょう。茎葉をすき込むことにより、次年度作物で減肥することが可能となります。

## ブロッコリー



下葉の葉縁がV字に黄変し、蔓延する花薺にも症状が拡大する「黒腐病」の発生が多くなる時期です。特に10月中旬～下旬収穫作型の「スピードーム」は本病が発生し易いため注意が必要です。「スターNA水和剤」や「コサイド3000」等で予防的に防除を行いましょう。

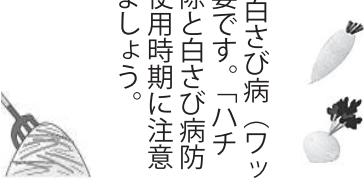
## 畑作物共通



・次年度の作付けに向けて、土壤診断を行いましょう  
収穫が終わったほ場は、土壤（15～20cm）を採取しましょう。  
pHの改善

・適正な施肥  
ほ場における養分の蓄積状態とバランスを知り、作物にとって適正な養分状態に調整することが大切です。カルなどで酸度矯正を行いましょう。

## 畜産



・気温が下がる10月は、白さび病（ワツカ症）発生に注意が必要です。「ハチハチ乳剤」は、害虫防除と白さび病防除を同時にできます。使用時期に注意し、適正に防除を行いましょう。

## 大根・小かぶ



・天気を考慮し適期収穫を！  
ほ場の成熟期、子実水分を確認し、収穫前には汚粒防止のため、わい化病株や雑草を抜き取りましょう。  
（「コンバイン収穫の目安」子実水分20%以下、茎水分40%以下。汚粒防止のため、収穫作業は晴天の日に行う。）

・大豆  
生したほ場では、次の豆類作付けまで間隔をあける（大豆と小豆の連作も避けましょう）。クローバ類や抵抗性品種を導入するなど、センチュウ密度を減らす対策を検討しましょう。

## 農薬の保管管理等にあたって

・石炭質資材の施用  
草地は播種後年数が経つに従い、土壤の酸性化が進み、牧草の収量が低下します。酸性化を防ぐために石灰質肥料を施用しましょう。施用の目安としては、2～3年毎に炭力カル45kg～60kg程度を表面施用しましょう。

・農薬の保管管理等にあたって  
農業も終盤となり、農薬の使用も少なくなってきますが、次年度に向けて適切に保管管理を行ってください。また、農薬の空容器及び残農薬の処分に当たっては、容器内の農薬を適切に除去するとともに、関係法令に基づき適正な処分に努めてください。

# Next GENERATION 新時代の担い手たち

連載

春日井地区 大竹 惟佳さん〔18歳〕

(おおたけ いつか)

北海道檜山北高等学校卒（就農1年目）

《経営作物》 水稻

今金町を担う若者達を紹介するコーナー。第22回  
目は春日井地区の大竹 惟佳さんをご紹介します。

大竹さんは檜山北高等学校を卒業後、すぐに就農  
されており、1年目になります。現在は叔父の臼井  
さんの下で農業を学びながら日々精進しています。  
農業を営みながら玄米センターでアルバイトもして  
おり、米の収穫に受入と大忙し。今回は大竹さんに  
色々なお話を伺いました！



## 《就農のきっかけは？》

叔父が農業をやっているのを見て、自分でやってみたいと思つていましたし、実際に農家をやってみてやりがいを感じています。日本の第一次産業が衰退している中で、一人でも多くの若い後継者が増えればいいと思っていましたし、自分がその一人になろうと思い、就農することを決めました。

## 《農業をしていて感じることはありますか？》

自然に触れ合える仕事ができて、いい面も悪い面もあるなということは実感しました。改めて自然にはかなわないなということも実感させられました。

## 《休日の過ご方は？》

趣味のバスケットをして過ごすことが多いです。クラブチームに所属しているので、仲間と楽しみながらやっています。ゆっくりしたい日はDVDで映画鑑賞をして過ごしたりもします。

## 《今の生活はどうですか？》

仕事（農業）も趣味も好きな事ができているので、非常に充実していると思います。

## 《今後はどうしていきたいですか？》

水田の面積を増やして、規模拡大はしていきたいと考えています。これからも品質の良い安定した米作りを目指し、消費者に安心して食べてもらえるものを作つて生きたいと思います。

農作業で多忙な時期でしたが、終始笑顔で取材にご協力していただきありがとうございました。今後についてのお話で、農業に対する熱意を感じました。これからも目標に向かつて頑張ってください！これからも活躍に期待しています！



## そもそもTPPって？

TPPの原則は「関税の撤廃」と「各国の様々なルールやしくみの統一」です。国境を越えて物が自由に行き来できるようにし、サービス、食品安全性や医療、雇用、医療、雇用、投資などに関するルールや仕組みを統一しようとするのがTPPです。このTPPには日本を含めて、12カ国が参加しています。

ここまでならTPPに参加したら一見良いことのように思えますが、実は大きな影響を受けるだけではなく、食品安全基準の緩和や医療の質の低下、生命や財産を守るために規制の変更が迫られるなど、私たちの食と暮らし・いのちに大きな影響を与えることが懸念されています。

## 関税がなくなるとどうなるの？

農家一戸あたりの平均農地面積は日本を1とすると、米国は104、豪州は1,591にもなります。さらに、日本の国土面積の7割以上が中山間地域という国土条件にあり、大陸型農業のように極端な大規模化を図るのは困難です。このため、規模拡大を通じてコスト削減に努力したとしても、生産条件に恵まれた米国や豪州等の農業大国と価格面で競争するには限界があります。関税はこうした生産条件の違いから生じる国産品と輸入品との差を調整するために重要な手段であり、WTOでも認められている正当な処置です。食料安全保障の観点から、適切な国境措置（関税）を講ずることは、輸入国としての正当な権利です。

## わたしたちにどんな影響があるの？

### ①食の安全と安心が脅かされる可能性があります。

遺伝子組み換え表示義務の廃止やBSE対策について牛肉輸入規制と国内検査基準の緩和、日本で認められていなかった食品添加物の使用が認められるおそれがあつたり、残留農薬基準が国際基準に合わせて引き下げられたり、日本では禁止されている収穫後に農薬を使用する許可を求められたり、わたしたちが安心して食べられる物がなくなるかもしれません。

### ②医療の質の低下、患者の負担が増えるおそれがあります

混合診療の全面解禁によって、医療機関が自ら診察料を決められる保険外診療が増え、医療費が高くなるおそれがあります。また、医療サービスの自由化で営利企業の参入が可能となる結果、過度なコストダウンで医療の質が低下したり、利益の少ない診療科目や地域から撤退し、無医村の増加や地域医療の崩壊してしまう心配があります。

### ③食料自給率が激減

食料自給率を高めることは、日本の食糧安全保障を確立する上で重要ですが、TPPによって日本の食料自給率が減少してしまったら、ますます自国の食料をまかなえなくなります。また、さらに輸入に依存することで、途上国の食料調達が滞り、結果的に世界の飢餓・食糧不足を拡大させることになります。これ以上海外の食料に頼るのでなく、自国で食料を増産することが必要なのです。

TPPは他ならぬあなたに関わる問題です！

# 『第 27 回 JA今金町年金友の会つどい』

年に一度、会員の皆様方が集まり、昼食をともにしながら楽しいひと時をお過ごしいただく『年金友の会つどい』が今年も下記の日程で開催いたします。会員お誘いあわせてご出席くださいますようご案内いたします。



開催日時 平成 25 年 10 月 19 日（土曜日）  
午前 10 時 30 分から午後 3 時 30 分  
開催場所 今金町町民センター 大ホール

☆ 希望者の方はバスで送迎いたします

☆ お昼のお弁当とお茶はご用意いたします



## ◆ 午前の部

講演会 『高齢者の防犯について』  
せたな警察署 生活安全係



## ◆ 午後の部

歌謡ショー  
立花 美樹 民謡、演歌、ポップスを歌いこなし意欲的に活躍中！  
ベテランの味をたっぷりと！！  
城山 さとみ 「風の舟歌」が好評！北海道出身の歌唱力抜群の歌手！

※ JA今金町で年金のお受け取りの方が対象となります

事務局：今金町農業協同組合 貯金共済課 TEL 82-0211





# 日本一の今金男しやくを 守りましょう!

～ジャガイモリストセンチュウの

拡散防止にご理解・ご協力下さい～

## ジャガイモリストセンチュウの侵入・拡散を防ぐために

- ①ジャガイモリストセンチュウは、土に混じって侵入・拡散します。関係者以外は畠に入らないでください。もし入る場合は靴を必ず洗い、畠から出た後も必ず洗ってください。
- ②種芋や苗木、球根などを購入（ホームセンターなど）する場合、発生地域から知らずのうちに侵入させてしまうことのないようにお願いします。
- ③中古の農機具を購入した場合、必ず洗浄して土砂の付着が無いことを確認してから使用してください。
- ④魚釣りや山菜取りに出かける場合も畠に入らないように注意してください。

## ワンポイント1分間運動 今月のテーマ～腰痛改善ストレッチ編～

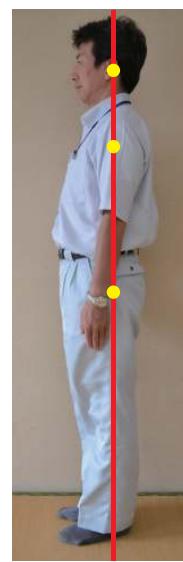
腰のハリをゆっくりとほぐしましょう。



体の前面（胸・腹）を伸ばします。



体の後面（腰・お尻）を伸ばします。



耳・肩・お尻が一直線になるのが理想的な姿勢です

種子馬鈴薯・大豆・小豆・アスパラ等作付しています！  
今金町健康づくりアドバイザー  
下メッツ高台地区 岸徹也さん



体のひねり動作です。



ひねり動作はゆっくりとコリがほぐれますよ。



痛みが出そうなときはやめましょう

呼吸は止めないように



日頃の営農お疲れ様です。農繁期も過ぎ、一段落した頃だと思います。体の疲れは大丈夫でしょうか？少しの時間でも見つけて、体のケアをして下さいね。

モデル：JA今金町管理課長 安齋 保

J A 広報いまかね456号 平成25年10月1日発行

◇発行 今金町農業協同組合 ◇住所 〒049-4397 北海道瀬棚郡今金町字今金 141 番地

◇電話 0137-82-0212(直通) FAX 0137-82-0854 ◇編集 営農部 農業経営課 ◇印刷 今金はやし印刷社